

社会人有望選手リスト<150名>

●リスト作成
【野球太郎】有望選手リスト作成委員会

※項目は左より、チーム名、ポジション、名前、出身校、年齢、身長、体重、投打、評価（P193参照）、寸評の順になっています。

北海道地区										
空欄	シヤークス	投手	今崎	淳次郎	関東学院大	24	184	80	左左	△ 140キロが出てもアウトを取るのに苦勞した大学時代から、プロ2軍相手に好投するまでに東北地区
東北地区										
JR	東北日本	投手	西村	祐太	桐蔭横浜大	27	182	79	左左	△ 同じ球種でもしずしず速さを変えたり、変化に違いをつけてみたり…。その配加が絶妙
	TDK	投手	阿部	正大	軽井沢大	34	175	74	右右	△ 33歳にして日本代表初選出。速投に強く、どんな役割でも丁寧な投球で相手を封じ込める
	七七製紙	投手	東谷	俊	中部学院大	25	173	77	右右	△ 上背がないが140キロ後半の快速球で押し込める。落ちる系の精度が上げればプロにも視野
	北七製紙石巻	投手	宝利	亮	近畿大	24	186	80	右右	○ 都市対抗で衝撃デビュー。高みを振るせる勢いあり。バットに集めるのが上手にも視野
北信越地区										
	信越硬式野球クラブ	中堅手	山田	謙人	浜松大	26	173	70	右左	△ 積極性がありつつ、しぶと粘れる極強選手。野手が慌てるたびに、前後に強い外野守備も
北関東地区										
新日鐵住金鹿島										
	日立製作所	投手	山本	淳	国際武道大	34	188	90	右右	△ 30代半ばにしてようやく制球が落ち蓄えてきた大躍進系。常時150キロ前後の馬力で完投
			小荒田	大樹	神奈川大	25	181	81	左左	△ 長い手足を運動させながら強い球を投げられる大型左腕。制球さえ安定すれば上位指名も
			猿川	拓郎	東海大	24	183	89	右左	△ 指にかかったストレーンを初回から投げられる上位指名必至。立ち上りの直振りが急務
		捕手	中國	隆二	専修大	26	174	78	右右	△ 臆がたでなく、捕ってから早急は社会人だけ指。静かなる盗塁阻止で流れを良くする
		三塁手	岡崎	啓一	立教大	27	173	80	右右	○ 迷いのないフルスイング。「バットが動く範囲まで振る」心意気で、狙い球を仕留める
		遊撃手	岡中	祐也	国際武道大	25	172	75	左左	△ 夏以降は打撃好調でトップバッターに返り咲く。大学時代の足だけの選手から脱却へ
	富士重工業	投手	角田	晋斗	専修大	23	180	90	右右	○ 落差の大きいフォームで空振り撃つ。全身全力勝負ではなく、時には抜くことも必要が
		右翼手	林	穂幸	立正大	37	180	78	右右	○ 長打がほしい時には暴挙一発。単打や飛球でいい場面には実に上手。勝負強さと際立つ
南関東地区										
Honda										
		投手	福田	勇人	国際武道大	29	181	76	左左	△ 極端なインステップから持ち直せる柔軟性。縦振りで横の角度がある120キロ台で投げ
			福田	白鷲	立正大	24	180	75	右右	△ 力投派のようでも意外と丁寧。トルネード投法からスライダー、チェンジアップを両側に
		二塁手	石川	賢太郎	立正大	24	177	77	左左	△ 振り出しよく、シャープなスイングが魅力。多難難一の後援候補も守れるのがネック
		左翼手	三浦	大和	東京大学	25	185	90	右右	△ 俊足強肩。積極性が持ち味のフリーター。好球必打でチャンスに強く、ハンガリー精神も
JFE 東日本										
		投手	幸松	孝	九州産業大	34	173	78	右右	○ 噂の達人。良質なフォームを、微妙に厚みスイングを変えながら、打者の顔色を見て投げ分
			長友	昭憲	東海大	23	172	90	右右	○ 巨大な尻と太腿に括ませよ！ 重厚な腰回りの力をボールに乗せて、小柄でもだけつ角勝負
		左翼手	落合	成紀	東海大	34	177	80	右右	○ 長年にわたる高打率を残しつつ、一発打者の怖さもあり。自然体でボールの芯を打って高く
		中堅手	内藤	大樹	青山学院大	26	172	70	左左	△ 長距離砲も1、2番タイプでもないが過小評価もありだが、走攻守すべてで高く
新日本製鐵釜山パシフィック										
	日本通運	投手	玉井	大翔	東農大北海道	24	178	78	右右	○ 社会人で力強さが増した。次はもう一度変化球の精度追求を。特にスライダーを完璧に
		投手	井口	祐哉	駒澤大	25	176	78	右右	△ 数字にならない部分の投手らしさが秀逸。傾斜を利用して前に乗り込み、手元で生きた球
		遊撃手	渡辺	圭	東海大	25	171	70	左左	△ 高校、大学の速球派のイメージで、フォークの制球に活路を見出し、日本選手権で好投
		二塁手	手塚	剛史	神奈川大	28	173	78	右右	○ 日通の伝統受け継ぐメンバータイプ。高い身体能力がありながら、流れを読む仕事ができる
		中堅手	手塚	竜太	九州共立大	24	172	72	右右	○ スピードと体の強さは間違いなくプロ級。最大値の大きさを安定した結果に置き換えるたい
東京地区										
JR 東日本										
		投手	進藤	拓也	横浜商科大	24	184	78	右右	○ 常時150キロに迫る馬力があり、追い込んでから右打者の懐も突ける。でも勝てないのは
			田嶋	大樹	佐野日大	20	182	75	左左	○ 高卒1年目から堂々の即戦力。変則制球の怖さこそそのままに、大人の制球力で伸びて
NTT 東日本										
		投手	沼田	優雅	立正大	24	177	77	左左	△ 打者の振っていない球種でも打ち取る技術巧腕。左打者の懐にチェンジアップ食い込ませ
		捕手	上田	拓介	日本大	33	176	81	右右	○ 若手投手陣よのさ引き出し、打者の読みをはくがうら。セリ外への配球にも根拠あり
		遊撃手	福田	周平	明治大	24	169	69	右右	○ 大学時代からウェットアップし、大きな強を備えて思い切り振り込めるスイングは別人
東京製作所										
		遊撃手	村上	隆	日本国際大	24	177	76	右右	△ 守っている時の声がいい。いいタイミングで内容のある言葉を発し、守備のリズムを作る
		右翼手	中山	純平	東海大	33	180	90	右右	△ 内角をさばける篤志強肩の一強打者。都市対抗への執念伝わる激走が報れる日づくのか
セガサミー										
		投手	森脇	亮介	日本大	24	174	66	右右	○ 小柄な体で驚きの球速。フィールディングも自慢あり。ヒザ元に集める力がつければ面白い
		右翼手	本島	立正大	24	176	88	右右	△ 打席での立ち姿、内容ともチーム一。大きく構えて、鋭いスイングで左右に打ち分ける	
東京ガス										
		投手	山岡	春輝	瀬戸内大	21	172	70	右左	○ 悪くない試合をまとめる能力は20歳と見えない。勢いの中にしたたかさを隠し持つ
		遊撃手	山本	悠輔	PL学園	21	184	83	右右	○ 姿勢の9回に突破記録(三塁打) 2歳で決勝優勝。勝負どろぞろで打つ選手とされた大学選
		左翼手	山崎	純平	渡辺	23	174	75	右右	△ 目立たないが、いつも打っている印象。ゴロゴロとミートして、内角も腕をたたくまで対応
		右翼手	小野田	泰久	早稲田大	24	182	80	右右	△ 身体能力系力の先輩・地獄貴士とはタイプの異なる長距離砲。叩いたりした大感動がある
明治安田生命										
		投手	古田	康浩	佛光大	30	180	75	右右	△ 社会人の三浦大輔(Dc)。フォームをアクシオンに、内外を突き突きオリエンタースタート
西関東地区										
JX-ENEOS										
		投手	江口	昌太	鹿児島大	22	181	80	右右	○ 22歳、田澤純一(レ軍)はフォームを物にして化けた。江口はどうだ？絶対的な勝負球を
		二塁手	柏木	秀文	城西国際大	27	178	86	右右	△ 狙い球をひたすら待ち続ける不気味さがある。相手のベストボールに狙いを絞って強振
		三塁手	糸原	健斗	明治大	24	175	76	右左	△ 1試合で2本左翼席に叩き込んだ高校時代の打撃ももう一度。そこそこで取まる強振じゃない
		右翼手	松本	大希	慶應義塾大	25	177	82	左左	△ これまで全くのノーマーク。社会人で打力UPし、必ずといってはいいほど長打が飛びます
東芝										
		投手	谷岡	竜平	慶應義塾大	20	180	80	右右	○ 東芝の救世主。関節が少し硬いが、140キロ後半とスライダー、フォークで大胆に攻める
			善	武士	多木大	20	178	71	右右	△ 谷岡砲平の1年目よりもまとまりがある。左足が突く強振の悪影響解消後は、2年目の飛躍も
		捕手	井川	良孝	城西大	35	170	75	右右	○ チームを勝たせるベテランの心配り。無理強いしないリードで若手投手の長所を引き出す
		二塁手	金子	潤	岡山理科大学	27	181	83	右右	△ 好趣に一打だけどころ、膠着した場面ではバットを放ち試合動かす。試合の流れが読める男
		三塁手	吉田	聖也	九州共立大	23	175	75	右右	△ バットをベースに叩きつけ合い合ふ。強肩が入りすぎ、バットを折ったことによる御愛護
理研(リサーチ)パシフィック										
		投手	亀川	裕之	法政大	36	180	81	左左	○ 状態が悪くても、後がない状況でも、冷静に試合を作る。予選の重圧にも制球を乱さない
		中堅手	常道	浩幸	近畿大	23	178	74	右左	△ クロスファイアーが持ち味。大事な場面で懐に投げ込めるだけの精度を。対左対策も課題
		右翼手	園田	崇人	国際武道大	24	173	76	左左	△ 観賞用っぽい見た目から、意外と実用的な走攻守。早いカウントから走れる思い切りよし
										△ 打席の雰囲気がよく、左投手を苦しにしい。長くボールを見て粘れるチャンスマーカ
東海地区										
Honda 鈴鹿										
		投手	藤本	徳大	32	167	70	左左	△ 大事な試合は必ず勝本。小さな体を目一杯使って、キレイにいい130キロ台で押しっていく	
			國岡	祐樹	愛知工業大	24	188	79	右右	○ 父は元阪神。しなやかに制球は目撃伊勢大で150キロ。スケールした大開花直前
			柿谷	弘貴	国学院大	24	184	80	右右	△ OB土肥寛昌(ヤ)にも似た脱力系。真ん中を狙った球が通達しに逃げたり、食い込んだり
		二塁手	土城	大城	法政大	25	178	78	右左	△ トップをしゃくりとって竹を割ったようなスイングに華あり。通力備え昨年でも上位に候補
		遊撃手	杉本	健史	日本大	28	173	76	右右	△ 1クローター高い声がよく通る！ ピンチの時どし声を出して投手を打撃する。守りは堅実
JR 東海										
		投手	中村	慎也	城西大	34	182	82	左左	△ 古巣復帰で左腕王国内形成。働く場所さえあれば、あの大きなカーブで打者を崩すまで
			加藤	智弘	中京大	24	185	78	左左	△ 長い腕しなせ視野外から投げ込む。大型左腕は時間がかかると、下半身の運動がメイン
		二塁手	中田	重二	亜細亜大	29	171	104	右右	△ 100kg超級の攻撃的2番が、巧打と俊敏な動きで魅せる。存在自体がエンターテインメント
永和商事ウイング										
		遊撃手	松本	敏和	広島経済大	24	175	73	右右	△ シートノックから自ら飛び込める。ゴロと呼吸を合わせて、一問一答をアクにできる
		王子	近藤	均	関西大	26	177	80	右右	○ カットを左打者の外から入れる高等技術を有するも、プロ目線では「特徴なし」になるか
ジェイブプロジェクト										
		投手	中野	隆之	PL学園	25	180	73	右右	○ だらりといらいら顔から数字以上に威力のある球。左腕らしい長所満載だが、制球力が課題に
西濃運輸										
		投手	佐伯	尚治	九州産業大	33	182	80	右左	△ 必殺スライダーだけでなく、野球頭脳の力を素所に感じさせる天性のマウンド崩さく
			山下	大輝	常業大浜松	25	176	83	右右	○ 130キロでも恐ろしいほどの切れ味。野球も上手に利用して、飄々とアウトを量ねたく
			山下	大輝	常業大浜松	25	176	83	右右	○ 昨秋ドラフト指名漏れは所属会社から指名1人目の制限ゆえ。球の抜ける即戦力候補
		二塁手	原本	一成	三重大	40	170	79	右左	△ 凡打でも一塁まで全力疾走。こういうしるべきオジサンがいるから、社会人野球は美しい
		三塁手	伊藤	匠	岐阜経済大	25	179	84	右右	△ 1年目から4番を担い、都市対抗で優勝&首位打者受賞の偉大な打撃技術。昨年はケガも

高校野球選手名鑑

大学野球選手名鑑

社会人野球選手名鑑

独立リーグ選手名鑑